

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市広瀬文化センター																												
2	指定管理者	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団																												
3	指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで																												
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 55,458人 (前年度比188.41%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ホール</th> <th>リハーサル室</th> <th>楽屋1</th> <th>楽屋2</th> <th>楽屋3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>42,750</td> <td>8,243</td> <td>1,227</td> <td>1,456</td> <td>1,782</td> <td>55,458</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>21,338</td> <td>5,430</td> <td>707</td> <td>910</td> <td>1,049</td> <td>29,434</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>40,102</td> <td>7,439</td> <td>1,456</td> <td>1,372</td> <td>1,671</td> <td>52,040</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成29年度に舞台設備大規模改修工事により、平成29年11月20日から平成30年3月31日まで休館。</p> <p>《事業》</p> <ol style="list-style-type: none"> 「第11回 ひろせサマーナイトコンサート2018 Candlelight Symphony&民俗芸能フェスティバル」 実施日 平成30年8月4日(土) 17:30~20:00 来場者数 延べ1,800名 「第5回 ひろせワクワクシアター2018」 実施日 1回目 平成30年6月16日(土) 10:30から 来場者数 延べ550名 2回目 平成30年6月16日(土) 14:00から 来場者数 延べ490名 「21thミュージックフェスティバル2019 広瀬のひびき ~Swing & Harmony~」 実施日 平成31年1月27日(日) 12:30~16:00 来場者 延べ1,500名 		ホール	リハーサル室	楽屋1	楽屋2	楽屋3	合計	平成30年度	42,750	8,243	1,227	1,456	1,782	55,458	平成29年度	21,338	5,430	707	910	1,049	29,434	平成28年度	40,102	7,439	1,456	1,372	1,671	52,040
	ホール	リハーサル室	楽屋1	楽屋2	楽屋3	合計																								
平成30年度	42,750	8,243	1,227	1,456	1,782	55,458																								
平成29年度	21,338	5,430	707	910	1,049	29,434																								
平成28年度	40,102	7,439	1,456	1,372	1,671	52,040																								
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 109,304千円 (107,682千円) その他市が負担した費用 4,533千円 (283,499千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 11,791千円 (8,112千円) その他収入 102千円 (109千円) <p>()は前年度決算額</p>																												
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>平成31年2月に利用に関するアンケート調査を実施した。平成30年4月1日から平成30年12月末までホール・リハーサル室を利用した団体・個人を対象とし、57の団体・個人より回答を得た。また、「ご意見箱」を受付に設置し日常的に利用者の声を把握した。</p>																												

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	オープンスペース等を活用しサークル活動や地域活動で制作した作品等の展示の機会を積極的に提供しており、施設設置目的に基づき施設管理が確立されており適切に管理がされている。	30/27
II 施設の運営管理体制	ホールで消防音楽隊が演奏中に地震・火災が発生したことを想定し避難訓練を実施しており、実際に観覧中の災害発生に対処するための訓練を行っている。	31/30
III 施設・設備の維持管理	市主催の建物点検研修会などに参加して自己研修をしており、館内点検で簡易な修繕を行うなど事故防止に取り組んでいる。また、維持修繕報告も所管課と打ち合わせを行い適切に維持管理されている。	24/24
IV サービスの質の向上	受付窓口以案内表示を行うなど利用者が気軽に相談・申し込みなどが出来るように工夫しており、利用者アンケートを行うなど利用促進に努めている。アンケートの評価についても良好であり、特に中学・高校生などの利用促進に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	施設が複合施設(文化センター・市民センター・図書館の3施設)であり、特に20年度から図書館の管理が指定管理者制度になり、連携を深めるため定期的な情報交換会を開催し、サービスの向上や危機管理体制の情報共有を図っている。	8/8

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	取組み状況
1	
2	
加点評価	

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》

[施設の使用許可等について]

条例等を遵守し、市民利用施設予約システムの適正な運用に努め、公平・公正な取り扱いを行った。

[施設維持管理に関する取組み]

交換の必要があった非常用発電機起動用蓄電池等の交換工事にあたっては、仙台市関係各課他との連絡調整を緊密に行い、お客様への影響が最小限に留められ、安定した管理運営を確保できるよう夜間作業とし、これに立会い安全管理に努めた。

[防災対策・危機管理体制に関する取組み]

仙台市宮城消防署と合同で、消防音楽隊のコンサート中に地震・火災が発生したとの想定の下、実際にお客様がいる中で避難訓練を実施した。職員にとっても、お客様にとっても貴重な経験であり、今後の防災対策に大いに役立つ訓練となった。

[利用者増進への取組み]

文化センターの催事案内や施設概要、自主事業の紹介、多くの写真等を配したパンフレットの配布、ホール利用にかかる附帯料金を記したステージ・プランの提供などを行った。

[環境に配慮した取組み]

ごみ減量推進委員会を設置し、施設運営関係者全員でごみ減量や光熱水費削減に関する取組みを進め、リサイクル率**62.87%**を達成した。

[自主事業の実施について]

6月に併設の広瀬図書館と協力し、地域文化の振興等に資すること目的に、地域の親子が楽しめる映画会を実施。施設相互のPRにも繋がった映画会となった。

8月には「ひろせサマーナイトコンサート」を開催。コーラスやジャズ演奏、ダンス、そして、民俗芸能の演目と盛り沢山のステージ、地元町内会の屋台や子どもお楽しみコーナーなど、来場された方々や出演者全員が楽しめた夏の夜のイベントとなった。

また1月には「ミュージックフェスティバル 広瀬のひびき」を実施。地元の音楽団体や学校関係者の皆様にご参加頂いた実行委員会により企画・運営を行い、宮城地区の多くの企業等からご協賛頂きながら開催、大変多くのお客様にお越し頂いた。

《施設設置者（仙台市）による評価》

総合評価

施設の利用促進に努めている結果が、管内だけでなく市内全域から利用されていることにも表れており、利用者の目線に合わせた施設管理がなされている。特に貸館業務だけでなく地域との連携を図り利用者の促進を図っており、主催事業においても、管内学校（広瀬高校・仙台高等専門学校広瀬キャンパス他）・ひろせ合唱の会などと企画・事業の進行・会場整理などの催事に関する内容にまでに参画するなど、地域と一体に市民協働による事業を行なっていることは高く評価出来る。

また、主催事業の「第10回 ひろせサマーナイトコンサート2018 Candlelight Symphony&民俗芸能フェスティバル」の開催や併設の図書館との共催事業の映写会（ひろせワクワクシアター開催2回）を開催するなどして、地域の若い世代など利用者の拡大に努めており、文化センターの様々な可能性を図るため活動を行っている。

S

◎ 評価担当課（施設所管課）：青葉区宮城総合支所まちづくり推進課